

第1回 新潟市企業立地ビジョン策定検討会議

日時：令和4年9月1日（木）14時00分～16時00分

場所：新潟市役所ふるまち庁舎 5階会議室

（司会）

定刻となりましたので、ただいまより「第1回新潟市企業立地ビジョン策定検討会議」を開会いたします。本日の司会進行を務めます新潟市企業誘致課の長谷川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

委員の皆様におかれましては、お忙しい中、本検討会議の委員をお引き受けいただき、誠にありがとうございます。ビジョン策定の3月まで、ご協力、よろしくお願いいたします。

はじめに、本日の配付資料を確認いたします。事前に資料をお送りし、お持ちいただくようお願いしておりましたが、お持ちでない方はいらっしゃいますでしょうか。

次に、駐車券をお持ちの方がいらっしゃいましたら、事務局が回りますのでお渡しいただければと思います。後ほど、処理してお渡しいたします。

続きまして、本日の検討会議の議事につきましては、議事に入るまでの冒頭のみ公開とし、その後につきましては、本検討会議開催要綱第7条第2項第1号により、非公開といたします。なお、議事録作成にあたりまして、録音いたしますので、よろしくお願いいたします。

本市の規定により、会議録の要旨につきましては、ホームページ等で公開いたしますが、非公開にしている部分につきましては、議事要旨・議事録などでは非公開となりますので、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

続きまして、新潟市経済部長の中川よりご挨拶申し上げます。

（中川部長）

皆さま、お忙しい所、お集まりいただきましてありがとうございます。また、天気・足元の悪いなか、大変恐縮でございます。

今回皆さまにお願いしたいことは、現行の「企業立地プラン」が今年度で終了というなかで、次の企業誘致に向けた動きを加速させていきたいということで、その計画を作るにあたりまして、皆さま方のご知見をいただくためお時間を頂戴したものでございます。

1月くらいまで4回開催して、皆さまからのご意見をいただきながら、作り上げていきたいと思っております。今までこの「企業立地プラン」に基づいて動いているのが8地区の工業用地でございます。コロナ前では90%近くまで埋まっていた予定が、コロナによって少し減りまして、ようやく盛り返して、70%近くまで埋まってきたという状況になっています。

また今回、立地ビジョンにつきましては進化させまして、工業系だけでなく、情報系のもの、「にいがた2km」も的にしたような形で企業誘致を図っていききたいという所がございます。新潟駅が60年ぶりにフル改装となった時に、それに合わせて弾み、ステップアップしていききたいという所がございます。「にいがた2km」を上げることで、8区の産業も一緒にテーブルクロスを引っ張り上げるように、「にいがた2km」が上がると周りも上がってくるような形で8区の産業振興にもつなげていききたいと考えている所でございます。ぜひともお力をお貸しいただきまして、この「企業立地ビジョン」が良いものとなるようお願いいたします。これから4回、長丁場になりますが、よろしくお願いいたします。

(司 会)

続きまして、本会議の委員の出席状況の報告と委員のご紹介をいたします。出席状況につきましては、本日、全員出席でございます。

続きまして、委員のご紹介に移ります。今回が最初の検討会議となることから、資料1の名簿の順にご紹介いたしますので、皆さまからも一言簡単に自己紹介いただければと思います。

それでは、まず、株式会社商工組合中央金庫新潟支店地域連携担当次長の佐藤雄太様でございます。

(佐藤委員)

商工中金新潟支店の佐藤と申します。私自身は4月から赴任いたしまして、まだ新潟に来て半年経たない状況ですけれども、すっかり新潟が大好きになりまして、新潟のためにいろいろな所で全力を尽くしていこうと決めて頑張っておりますので、皆さまよろしくお願いいたします。

(司 会)

ありがとうございました。続きまして、新潟県商工会連合会専務理事の近田孝之様でございます。

(近田委員)

商工会連合会の近田でございます。よろしくお願いいたします。この3月までは県職員で、実は県職員キャリアのなかでは産業関係のセクションが非常に長かったものですから、ここにおいでの方々にはたいへんお世話になりました。今日は心細くまいりましたが、顔を拝見しまして、心強くなりました。

今は商工会連合会ですが、3月まで2年間、東京事務所におりまして、まさに新潟市と一緒に連携をして、特にIT系の誘致ということで力を入れさせていただいて、そのようななかで遠山社長さんともご縁ができて、たいへんありがたく思っております。私も勉強しながら

ら、皆さんと一緒に意見交換できればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(司 会)

近田委員、ありがとうございました。続きまして、INSIGHTLAB 株式会社代表取締役社長の遠山功様でございます。

(遠山委員)

INSIGHTLAB 株式会社代表取締役の遠山です。よろしくお願いいたします。当社は、本社は東京の新宿にありますが、2年前に新潟県と新潟市からの誘致を受けて、新潟市の東大通に拠点を構え、私自身も2年前に引っ越して来ました。まさに「にいがた2km」は飲み歩く場所として活用させていただいております。

先日、新潟県のIT企業誘致アンバサダーということで、IT企業を新潟県に連れて来ようという取組をしております、そのような効果もあって、問い合わせが増えてきております。先週は、新潟市と佐渡にいろいろな企業を連れて行きました。また、上越や妙高エリアも問い合わせをいただいておりますし、県全体を盛り上げていくことが、どんどん誘致や企業発展につながっていくと思いますし、そのなかで新潟市が県の中で1番強く、産業も強いと思います。新たにこのような機会をいただきましたので、市の力になりたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

(司 会)

ありがとうございました。続きまして、事業創造大学院大学地域・国際担当副学長・事業創造研究科教授の富山栄子様でございます。よろしくお願いいたします。

(富山委員)

ただいまご紹介にあずかりました事業創造大学院大学の富山と申します。私は、新潟生まれの新潟育ちで、新潟を離れたのは18歳から25歳までで東京の方に住んでおりましたけれども、それ以外は新潟に土着しております。

大学では、地域担当ということで、いっそう新潟を盛り上げていければと取り組んでおります。また、国際担当でもあるわけですが、大学には留学生が4割ほどおりますが、IT系の企業に就職する希望者が多く、みんな東京へ行ってしまう。新潟にも最近、どんどんIT系の企業が増えているのが望ましいと思うのと同時に、ますます増えてほしいと思っております。また、留学生の4名ほどが、新潟駅前で起業しているので、どんどんそのような動きが加速しておりますので、いろいろな所が連携して、新潟市を盛り上げていければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(司 会)

続きまして、新潟県商工会議所連合会常務理事の能登谷巖様でございます。

(能登谷委員)

新潟県商工会議所連合会常務理事の能登谷でございます。どうぞよろしくお願いいたします。新潟の商工会議所の常務理事を兼ねておりまして、今回は県の連合会の立場で出席しております。

近田委員から県のOBとのお話がありましたが、私自身は市のOBでして、この経済部にもおりました。この「企業立地プラン」ができる前に異動しておりまして、このプランの策定には参加していませんが、いろいろと往時のことについて資料を見ながら思い出しております。今回は新しい立場で、また新たな視点で皆さまと意見交換できればと思っております。よろしくお願いいたします。

(司 会)

ありがとうございました。続きまして、新潟大学経済科学部准教授の長谷川雪子様でございます。

(長谷川委員)

新潟大学経済科学部の長谷川と申します。よろしくお願いいたします。専門はマクロ経済ですが、市の審議会等の場に関しては、古町活性化など、いくつか関わらせていただいているなかで、この「にいがた2km」に力を入れていくのが大事なと感じております。今回は、この考え方を入れていこうということですので、どのような形で盛り込んでいけるかという所を検討していきたいと思っております。今、総合計画にも関わっていて、残念ながら部会でどういった議論がなされているかが、立地関係では分からないのですが、総合計画との関連性をすり合わせながら、きちんとしたビジョンができればよいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(司 会)

皆さま、ありがとうございました。続いて、本検討会議の委員長を選出に移ります。本検討会議開催要綱第6条第1項により、会議に委員長を置き、委員の互選によりこれを定めるとされております。

事務局案といたしましては、事業創造大学院大学の富山様に委員長をお願いしたいと考えている所ですが、皆さまいかがでしょうか。

(委 員)

異議なし

(司 会)

異議なしということで、富山委員にお願いいたします。

(富山委員長)

ただいま拝命いただきました富山でございます。どうぞよろしくお願いいたします。今は、カーボンニュートラル、コロナ、DX、ESG、SDGs、BCPなど次から次へと世の中が大きく転換している所で、これは逆に地方である新潟市にとってもチャンスであり、ポジティブに捉えて、ビジョンにプラス志向で活かしていければと思っておりますので、どうぞ皆さまご協力のほどよろしくお願いいたします。

(司 会)

それでは、以降の議事については非公開部分となりますので、よろしくお願いいたします。

～以降非公開～